

本日のプレスリリースに関する補足説明資料

- ロジポート柏沼南他3物件の売却
- 100億円を上限とした自己投資口取得の追加決議

ラサールロジポート投資法人
2026年9月18日

物件売却を通じたポートフォリオ・マネジメント

不動産取引市場の高い流動性を捉えた資金化を実現。筋肉質なポートフォリオ構築を目指す

売却物件	売却背景	決済時期	譲渡価格・想定売却益
ロジポート柏沼南 	シングルテナント退去による 収益逸失リスクを排除	2026年12月	譲渡価格：110億円 想定売却益：21億円
犬山物流センター 	中部圏の物流不動産市場の 成長局面を捉えた売買	2026年9月	4物件 ⁽¹⁾ のバルクセール (3期に亘る分割決済) 譲渡価格：185億円 想定売却益：35億円
ロジポート堺南島町 	保有物件対比で 相対的に少ない賃料ギャップ	2027年5月	
ロジポート堺築港新町 	一体取引としての売買価格 及び決済時期の最適化	2027年9月	

注(1)：サイドカーファンド（LRF3）が保有する浦和美園物流センターを含めた一体取引

物件売却益の継続的な還元（合計9期）

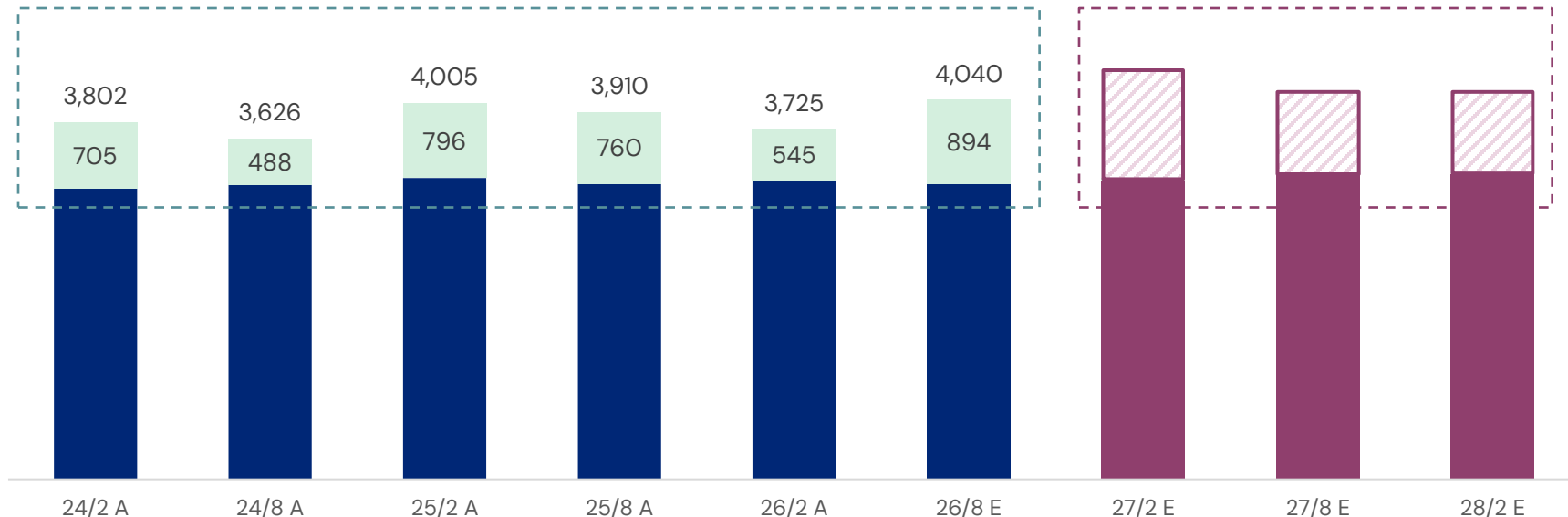
3期に亘る分割決済を通じ、資本コストが高止まりする環境下において投下資本収益率の最大化を企図

過去6期の売却益総額：80億円

内部留保せずに投資主還元

今後3期の売却益総額：56億円

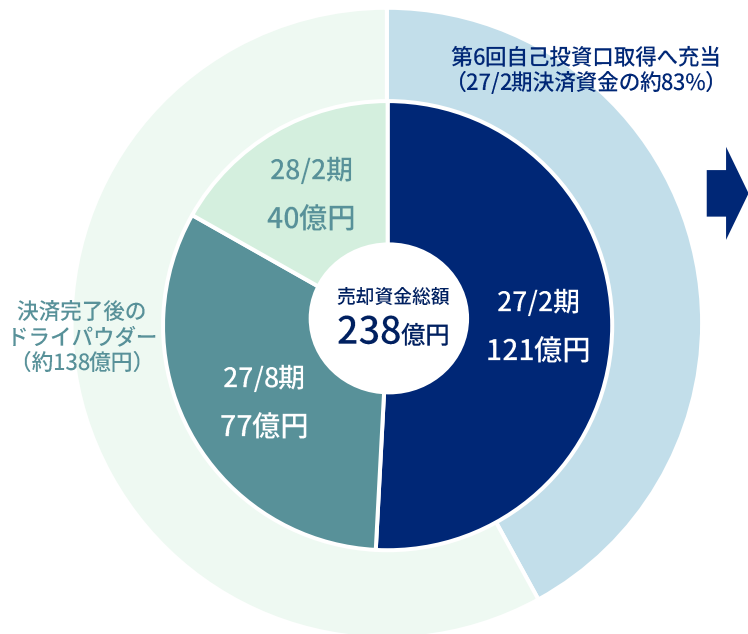
継続還元予定



物件売却資金の配分：自己投資口取得の追加決議

株価と不動産価格のネガティブギャップが継続する環境下では自己投資口取得の投資効果は高く、かつ1口当たり収益の向上に資する資本戦略

売却資金の決済時期別割合と資金配分（本日時点）



第6回自己投資口取得の決議内容

買付総額 100億円（上限）	買付期間 2027年9月まで
買付口数 71,500口（上限） (対26/8期末発行済総口数: 4.3%)	買付価格目線 NAV倍率0.9倍台

第1～6回 累積買付総額・口数（見込み買付口数含む）

買付規模： 410億円 買付口数： 280,388口	15.0% (対23/8期末発行済総口数)
---	---------------------------------

J-REIT史上最大の
消却割合

注意事項

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の商品についての投資の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料には、ラサールロジポート投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）に関する記載の他、第三者が公表するデータ・指標等をもとにラサールREITアドバイザーズ株式会社（以下、「本資産運用会社」といいます。）が作成した図表・データ等が含まれています。また、これらに対する本資産運用会社の現時点での分析・判断・その他見解に関する記載が含まれています。

本資料の内容に関しては未監査であり、その内容の正確性及び確実性を保証するものではありません。また、本資産運用会社の分析・判断等については、本資産運用会社の現在の見解を示したものであり、予告なしにその内容が変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、第三者が公表するデータ・指標等（不動産鑑定評価書に基づくデータを含みます。）の正確性及び完全性について、本投資法人及び本資産運用会社は一切の責任を負いかねます。当該データ・指標等には、本投資法人保有の不動産の鑑定評価額及び不動産価格調査の調査価格が含まれます。本投資法人保有の不動産の鑑定評価額及び不動産価格調査の調査価格は、不動産鑑定士等による分析の時点における評価を示したものであり、本決算発表資料開示日現在における評価と異なる可能性があります。

本資料の内容には、将来の予想や業績に関する記述が含まれていますが、将来の事項は一定の前提に基づく現時点での判断にとどまり、これらの記述は本投資法人の将来の業績、財務内容等を保証するものではありません。本投資法人の投資口への投資については、投資口の価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。また、信用取引等には、元本を超える損失が生じるおそれがあります。投資にあたっては、各証券会社等より交付される、契約締結前交付書面または目論見書等の内容を十分によくお読みください。

今後、本資料の内容に重要な訂正があった場合は、本投資法人のホームページ（<https://lasalle-logiport.com/>）に訂正版を掲載する予定です。但し、本資料の内容の更新や訂正の義務を負うものではありません。

本資産運用会社は、金融商品取引法に基づく金融商品取引業者です。